

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	しろくま電力株式会社 代表取締役 谷本 貫造
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝大門二丁目4番6号豊国ビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	事業者のHPアドレス https://corp.shirokumapower.com/
	グリーンエネルギーに関する課題解決事業 電力事業 電力小売 コーポレートPPA 系統用蓄電池事業 太陽光事業 太陽光発電所開発 太陽光発電所建設 太陽光発電所買取 風力事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	しろくま電力株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6868-5268
		ファクシミリ番号	無
		電子メールアドレス	shirokumapower@shirokumapower.com
公表の 担当部署	名称	しろくま電力株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6868-5268
		ファクシミリ番号	無
		電子メールアドレス	shirokumapower@shirokumapower.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2024年09月03日		～	2025年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 東京本社				
		所在地: 東京都港区芝大門2-4-6豊国ビル				
		閲覧可能時間 平日9:30～17:30				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.79	34.48

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.443	0.512	95.39%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.144	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

企業への太陽光発電設備を中心とした再生可能エネルギー発電設備(オンサイト・オフサイト)の導入により、企業のエネルギー使用における排出量削減を目指します。
短期的には、環境価値証書(トラッキング付き非化石価値証書・Jクレジット等)の調達により、脱炭素電力・低炭素電力の販売を推進します。

※前年度排出係数を持たない事業者からの受電があるため、把握率は100%未満である

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

企業への太陽光発電設備を中心とした再生可能エネルギー発電設備(オンサイト・オフサイト)の導入により、企業のエネルギー使用における排出量削減を実現しています。
また、系統用蓄電池の開発により、日中の余った電気を充電し、夕方～夜間の足りない時間帯に放電することで、再生可能エネルギーの変動性を抑えつつ無駄なく活用することで、電力システムの安定性を高めつつ脱炭素に貢献します。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給は予定しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電設備を所有していない為、記載すべき内容はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化対策の働きかけに係る措置の進捗状況

個人向けには、「しろくま電力(ばわー)」ブランドにより、実質排出係数ゼロの電力販売メニューを提供しています。
法人向けには、各企業のニーズに基づき、脱炭素電力・低炭素電力への切り替えや、太陽光設備を中心とした再生可能エネルギー発電設備(オンサイト・オフサイト)の導入を提供し、企業のエネルギー使用における脱炭素化に向けた取り組みを支援しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社では、電力販売事業・発電事業(太陽光・風力)・系統用蓄電池事業の他、様々な事業を通じて脱炭素電気の普及に向けた取り組みを推進しております。

・グリーンエネルギー需要の急速な高まりと国内技術者の高齢化により、発電所で活躍する電気の専門技術者が不足している課題に対し、ベトナムでの電気主任技術者育成事業を通じ、高度な太陽光発電の知見を持つ人材の育成に取り組んでいます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	0.00%	0.00%	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	0.429	0.00%	0.00%
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-
メニューK	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書(再エネ指定あり)を市場内外を通じて調達し、電気と併せて供給することにより、メニュー別調整後CO₂排出係数の低減に努めています。